

SHIMANE DX NEWS

島根県内企業のデジタル化の取り組みを紹介！

中小企業デジタル導入加速化補助金 活用事例

販売管理のクラウド化で受注・出荷業務を効率化

津山屋製菓株式会社

設立：昭和38年10月

従業員：90名

所在地：

出雲市斐川町直江5246番地

事業内容：菓子製造

デジタル導入のきっかけと導入ソフト

電子取引(EDI)で受けた注文をシステムに手入力しており、利用端末や担当者も限られていた。入力負担の軽減とデータ活用を目指し、従来から使用していた「懐刀」のクラウド版を導入した。

取組内容

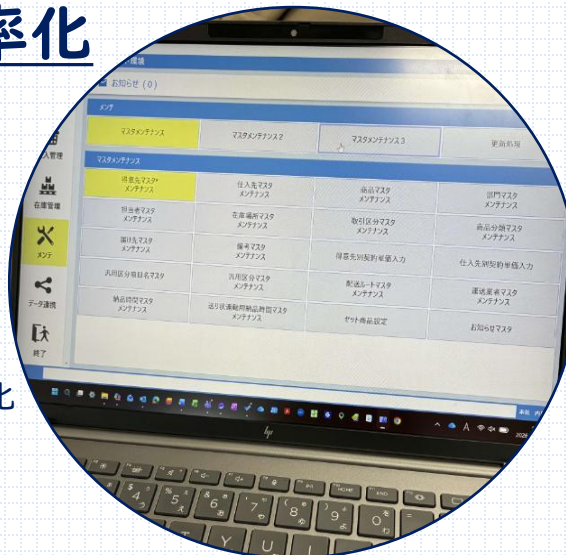
EDIやFAX等の受注データを統合し、システムへの取込みを一本化することで、手入力作業の大幅削減とデータの整理を実現。従来と操作画面が大きく変わらず、現場への定着を進めやすかった。

デジタル導入の効果

- 受注・出荷業務の作業時間を従来比50%削減。複数端末での同時アクセスが可能となり、特定の担当者や専用パソコンへの依存を解消し、複数名での業務分担が可能となった。
- 各担当者が必要なデータを必要な時に各自で出力・集計できるようになった。

継続した改善活動

- システムの各機能を活用して納品時間の管理、ロット管理、納品時のチェックなど継続して業務改善に取り組んでいる。
- 生成AIを用いてExcel VBAのツールを内製。受注検索や、1か月先までの生産・在庫状況の確認に役立てている



今後の展望

販売管理システムと連携する製造管理システムの導入を計画。整備したデータや内製ツールの処理方法を生かし、販売と製造をつなぐデータ活用を目指す。

発行者：島根県産業デジタル推進室

